

エポタールNB - 20F

変性エポキシ樹脂塗料

□ 特 長

- ・エアレス1回塗りで250 μ mまで塗装できます。
- ・耐水性・耐薬品性にすぐれています。
- ・色仕上げが可能です。(淡彩色のみ)
- ・コーラタールピッチを含まず、タールエポキシ樹脂塗料と同等の性能をもつノンタール形変性エポキシ樹脂塗料です。

□ 塗 料 性 状

塗料液		添加剤
色	ホワイトおよび淡彩色、ブラック、ブラウン	褐色
密度(g/cm ³)(23℃)	1.28 (糊状混合塗料) 1.37 (糊状塗料液)	0.94 (添加剤)
光 沢	半つや	
引 火 点	17℃	4℃
発 火 点	432℃ (参考値)	238℃ (参考値)
消防法 表 示	化 学 名	合成樹脂エナメル塗料
	危険物区分	第4類 第1石油類(非水溶性)
	危険物等級	II (火気厳禁)
有 機 溶 剤 区 分	第2種	
	第2種	
毒 劇 物 表 示		-
有 害 物 表 示		キシレン トルエン イソプロピルアルコール メチルイソブチルケトン エチルベンゼン エポキシ樹脂
ホルムアル アルデヒド	登録(認証)番号	N02267
放散等級	区 分 表 示	F☆☆☆☆
国 連 / 指 針 番 号	http://www.toryo.or.jp/	
環 境 性 能	1263/128	1866/128
	クロビリホス	配合せず
	キシレン	11.8%
	スチレン(モノマー)	配合せず
	フタル酸ジ-n-ブチル	配合せず
	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	配合せず
T V O C	鉛	34.4%

- ・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- ・加熱残分(%) : 70 (ホワイト混合塗料)

□ 塗 装 基 準

下 地 調 整 :
混 合 :
荷 姿 :
ポットライフ :
希 釈 剤 :
塗 装 方 法 :

- ・被塗面に付着したダスト・海塩粒子・水分・油そのほかの異質物を清掃し、清浄ケレンしてください。
- ・2液形のため、「塗料液:添加剤=85:15(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
- ・18kgセット(塗料液:添加剤=15.3kg:2.7kg)
- ・5時間(23℃)
- ・Iホタルシンナー[Iホタルシンナー]

塗 装 方 法	はけ、ローラー塗り	エアレスプレー塗り
希 釈 率	0~10%	0~5%
使 用 量	0.18kg/m ² /回	0.40kg/m ² /回
膜厚(ドライ)	50 μ m	100 μ m
膜厚(ウェット)	95 μ m	190 μ m

- ・上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。
- ・上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。
- ・一次圧0.4~0.5MPa 二次圧12MPa以上 チップNo.163-621、623、625など

エアレス条件 :
乾 燥 時 間 :

	5℃	23℃	30℃
指 触 乾 燥	90分	1時間	30分
半 硬 化 乾 燥	20時間	8時間	6時間
塗 り 重 ね 乾 燥	48時間以上10日以内	24時間以上7日以内	24時間以上7日以内

- ・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

□ 注 意 事 項

- ・ 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上、また換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
- ・ 密閉場所では換気を十分に行い、溶剤許容濃度以下で作業してください。乾燥中も換気してください。
- ・ 塗装後短期のうちに、降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあり、このような白化面にそのまま塗り重ねると層間付着性が悪く、はく離するおそれがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。
- ・ 暴露されると黄変することがありますが、付着性能や塗膜性能には影響ありません。
- ・ 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- ・ 作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
- ・ 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

製品安全に関する詳細な内容は安全データシート (SDS) をご参照ください。